生殖テクノロジーとヘルスケアを考える研究会

Study Group on Reproductive Technology and Healthcare

日　時：2012年12月14日(金)　13:00-17:00
場　所：東京大学本郷キャンパス医学部研究教育棟 2F
第一セミナー室(第二セミナー室)

*参加費無料　申し込み不要ですができるだけ事前にお知らせください。

13:00-13:40

早川眞一郎（東京大学大学院総合文化研究科　教授）

「国際私法の視点から見た、外国での生殖補助医療」

13:50-14:40

安田裕子（立命館大学衣笠総合研究機構　ポストドクトラルフェロー）

「不妊治療の継続と終結をめぐる一当事者の語り:
時間経過における変容の観点から」

14:50-15:40

日比野由利（金沢大学医薬保健研究域医学系環境生態医学・公衆衛生学　助教）

「周産期医療における超高齢出産の実態と周産期医師の
第三者生殖技術に関する意識」

15:50-16:40

由井秀樹（立命館大学大学院先端総合学術研究科）

「日本における非配偶者間人工授精に関する歴史的考察:
なぜ 1948 年まで実施されなかったのか？」

[連絡先]
金沢大学医薬保健研究域医学系　環境生態医学・公衆衛生学 日比野由利
連絡先: 土屋敦（東京大学）・牧由佳(makiyuka@staff.kanazawa-u.ac.jp)
内閣府 最先端・次世代研究開発支援プログラム「グローバル化による生殖技術の市場化と生殖ツーリズム:倫理的・法的・社会的問題」: http://saisentan.w3.kanazawa-u.ac.jp /